

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 217 号	氏名	横山 茂樹
学位審査委員	主査 青柳 潔	副査 江口 勝美	副査 平野 明喜
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、足関節機能的不安定性を有する者において、足関節肢位の変化が足関節位置覚障害に及ぼす影響を把握し、足関節内がえし、かつ底屈位時における足関節位置覚がどの方向へ誤認するかを検討しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価</p> <p>年齢、身長、体重に相違の認められない足関節機能的不安定性を有する者と健常者を対象として、関節を動かしていき認知した角度と実際の角度との差を実測誤差として算出し、適切な統計学的解析法で健常者との違いを解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、足関節機能的不安定性を有する者の足関節位置覚は足関節内がえし位および底屈位で小さく見積もられることを明らかにし、今後の関節バイオニクス研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は足関節外傷学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			